私が御校を志望する理由は二つあります。

まず一つ目の理由は日本が好きだということです。17歳の時にスポーツ交流会に参加をし、初めて来日しました。その時に日本人のホストファミリーがとても優しくしてくれたこと、日本の美しい文化に触れたときの衝撃を今でも忘れることはありません。私のホストファミリーはあまり英語を話す事ができなかったので、コミュニケーションをとるのが難しく、とても悔しい思いで帰国しました。帰国後は日本語の勉強に励み、2016年度の日本語検定に独学で１級に合格することができました。大学時代には日本人留学生のチューターボランティアを経験しました。ボランティアを通して感じたことは、日本を知るにはやはり日本人と日本語で話すことが大事であるということです。ドイツ語や英語にはない言葉、欧米にはない文化、習慣は日本語でしか学べないと思います。日本についてもっと知ってもらいたいと思い、今ドイツ語を母語とする人向けに日本語学習のためのウェブサイトを作製しています。御校への留学を通して、さらに日本について学び、理解を深めていきたいです。

二つ目の理由は御校が日本一の大学であるということです。日本は経済大国であり、東京は世界でもトップクラスの経済都市です。日本の意識の高い学生だけでなく日本経済に興味のある世界の学生が集まる御校は日本の経済を学ぶのに最も適した大学院であると思います。また、現在私は大学院でファイナンスを専攻しており、長期経済低迷と低金利政策が続いた国に対しての企業の資本構造について興味を持っています。「失われた20年」という歴史をもつ日本はその最もいい例だと考えています。日本経済を学ぶことは自分の研究にも必ず役立つと確信しております。

私が御校で学ぶ機会をいただけた際には、日本の経済や文化・言葉を学び、将来はドイツ経済と日本経済に貢献できる人材になりたいです。